

南相馬市教育振興基本計画（素案）に係るパブリックコメントと対応方針

平成27年11月15日～12月4日のパブリックコメント募集期間に寄せられた意見と対応方針については以下のとおりです。

意見提出者数：4人 意見数：10件

No.	分類	意見等	対応方針
1	計画策定	<p>教育振興基本計画の作成、大変ご苦労さまでした。 南相馬市の現状を課題を踏まえた、良くできた教育振興基本計画であると思います。 いまだ厳しい教育環境の中にある本市の子どもたち（市民）のために、この基本計画が各分野との共通の視点にたち、実効性のある取り組み施策の着実な推進を望んで止みません。 施策の展開4「学校図書館の充実」、施策の展開2「読書環境の充実」に関しましては、特段のご配慮をもちまして、積極的に具体的な取り組みと展開を図っていただくことを切望いたします。</p>	<p>学校図書館は、児童・生徒が読書に親しみ、基礎学力を支える読書習慣の定着という重要な役割を担っていることから、今後、計画を推進する中で、学校司書の配置や中央図書館との連携など、さらなる学校図書館の活性化と読書活動の推進に努めて参ります。 また、「読書環境の充実」については、市民が生涯読書に取り組めるよう世代や地域の特性を生かした事業を実施します。</p>
2	計画策定	<p>基本計画（素案）における「課題と今後の方向性」の記述において「〇〇について検討が必要です」、「〇〇の必要があります」、「〇〇を目指します」と基本計画全般に表現していますが、「具体的にどのようにして」、「どのように対応して」と言った具体的な対応案を記述して方向性・目標を明らかにした表現とすることが必要ではないか。</p>	<p>本計画は、本市が進むべきまちづくりの方向性を定めた最上位計画である復興総合計画と整合性を図り、教育部門に関する総合的な計画とし、教育行政の目指す方向性と、その実現に向けた方向性を明確にしたものです。 既存計画による取組みと課題及び今後の進むべき方向性に対する具体対応施策や個別事業については、第3章において具体的な施策の方向性を示し、さらには総合計画の実施計画でより明確にして参ります。</p>
3	計画策定	<p>P21における保育士等の人材確保の取組みでは、「保育士の待遇改善、採用期間の見直しを含めて」を追加記載して、保育士・幼稚園教・・・につなげてはどうか。</p>	<p>ご指摘の内容を考慮し、文言の追加修正とします。</p>
4	計画策定	<p>P22「世界的に発信力のある人材育成・・・」とあるが「どんな事を発信する」「何を発信する」発信力のある人材育成なのかかわからないので、具体的な事柄を追記すべきではないか。</p>	<p>ここでいう「発信力」は、創造力、提案力、企画力、発明力など、自分で未来を切り拓くための多様な力の総称として「発信力」という表現にしており、こうした力を持って世界の舞台で活躍できるような人材の育成を目指すことを目標としました。 個々が持つ「発信力」はそれぞれ異なり、そのすべてを表記することが困難であることから、原案のとおりとしますが、言葉の意味がわかるように注釈をつけるようにいたします。</p>

No.	分類	意見等	対応方針
5	計画策定	<p>P23の基本目標の位置づけにおいて、「南相馬地域の産業・商業などの理解を高める（知る）学習内容が学校教育、生涯学習、文化に共通に必要であり、地域の現状を常に理解することが必要であると考えているので、児童・生徒・保護者が地域の経済状況、企業理解などができる教育内容の充実、研修会の充実が地域離れを防ぐことができるのではないかと思いますので、企業訪問、地域企業視察、地域発見研修会などができるシステムづくり、体制整備、金銭的支援と言った事項を追記すべきではないか。</p>	<p>・教育委員会としては、これまでも小学校の職場訪問や中学校での2日間程度の職場体験学習、中学校キャリア教育への講師派遣など各学校の取組を支援しており、これらの内容について追記いたします。</p> <p>これらの活動を通して、児童生徒に社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育むだけでなく、地域の産業の素晴らしさや大切さを発見させ、地元に対する愛着や誇りを持つことにつながると考えます。</p>
6	計画策定	<p>P62計画の推進に向けて、PDCAサイクルの考え方に基づいて見直しを行う表現になっているが、このサイクルはしっかりと現状を評価することから始めないと机上の計画になり実行性の低いものになってしまう恐れが非常に大きいので、しっかりと現状を評価して、その評価に対するひとつひとつの改善策を出してから、その計画を立案し、実施しなければならないと思います。</p>	<p>本計画の推進に当たっては、計画の目標や毎年の実施計画（PLAN）に基づき、施策やプロジェクトを実施（DO）、施策等の実施状況を点検・評価（CHECK）、その結果を踏まえて必要な見直しや改善（ACTION）を行う、PDCAサイクルにより計画の進行管理を行います。</p> <p>ご指摘を踏まえ、実施状況の点検・評価を行い、課題を解決しながら継続的な改善を図り、全体の実効性を高めて参ります。</p>
7	計画策定	<p>大震災議の教育環境の変化が激しい中であって、次代を担う子どもたちが「自ら学び、自ら考え、生きぬく力を育むまちづくり」を基本理念とした本計画（素案）は、とても充実したものと感じました。</p> <p>第3章 基本施策2－施策の展開2については、読書環境がいかに重要であるかを考える時、第二次読書活動推進計画の策定にも大きな期待をしたい。</p> <p>高齢者や障がい者への読書活動の支援の取り組みについても、今後は是非BMの活用を希望したい。</p> <p>高齢化社会にあっては、公共交通機関が乏しい市内で、移動手段のない市民への支援には、BMが必要と考えます。</p>	<p>「高齢者や障がい者等への読書活動支援の取組み」に、「アウトリーチサービスの推進」を掲げました。推進の手法として、移動図書館車を導入し、図書館に足を運ぶことができない市民のために、施設や地域の拠点にお伺いし、本や情報を提供する予定です。</p>

No.	分類	意見等	対応方針
8	計画策定	<p>第3章 基本施策2－施策の展開4 学校図書館の充実について、未来を担う児童生徒にとって、読書冊数と学力の関係は比例すると言われていたことから、大変重要な施策と考えます。平成24年度から学校図書館に支援員が派遣されてからの図書利用率が格段に向上した経過があり、嬉しい限りです。今後、各学校に学校司書配置の計画も望んでいた者だけに実にありがたい施策であると思います。</p> <p>蔵書管理の電算化計画についても、学校図書館運営には必要不可欠であると考えます。電算化に至るまでには、大変な労力と時間、経費が必要とされると思われませんが、是非、着実に推進していただきたいと思えます。</p>	<p>現在、中央図書館から小中学校に学校図書館支援員が派遣され環境整備が進んでおります。これにより児童生徒の読書意欲に高まりが見られたり授業での図書館活用が進んだり学校図書館の活用が活発に行われるようになっております。教育委員会としては、今後、各学校に学校司書を配置をするにあたり、平成28年度に課題を整理し、中央図書館と連携しながらより活用しやすい学校図書館となるような体制作りに取り組んで参ります。</p> <p>また、蔵書管理の電算化についても検討を進め、子どもたちの貸し出しの効率化や授業での有効活用など、より使いやすい学校図書館となるよう導入に向けて取り組んで参ります。</p>
9	計画策定	<p>第4章 重点プロジェクト 子ども元気向上プロジェクトについて</p> <p>全教育活動を通じた食育の推進は、基本的で重要な計画であると考えます。心身に健全な子どもたちを育むために力を注いで欲しいと思えます。</p>	<p>望ましい食習慣を身につけることができるよう、市作成の食育全体計画に基づき、関係各課と連携を図り、組織的に推進します。学校では学校給食を食育の教材として、食事のマナーや成長期に合ったバランスのよい食事等について指導したり、市内の栄養士を各学校へ派遣したりして、食習慣の在り方等について児童生徒の発達段階に応じた分かりやすい指導を今後もしていきます。</p>
10	計画策定	<p>先日、南相馬市教育振興基本計画を読ませていただく機会があり、今後の取り組みについて、うれしく思うばかりでなく感動いたしました。</p> <p>私は、かつて学校に勤務しており、退職した者ですが、担任のほかに図書館関係の仕事もしておりました。児童が帰った後、図書購入の計画や廃棄、購入した本の記録、ラベルはり、本の整理等です。</p> <p>さらに授業で使うであろう図書資料の準備もあり、学校司書の方がいれば、資料内容の相談もでき、早く準備ができたであろうと思いました。</p> <p>また、他学年の必要な資料も前もって取りそろえることも、時間があればやれていた内容であると今になって反省しています。</p> <p>経験してきて、是非、学校図書館の充実の中での学校司書の導入、蔵書管理の電算化については、よろしくお願ひしたいと思うひとりです。</p>	<p>学校図書館は、読書活動の拠点としての「読書センター」言語活動の充実や授業に必要な資料の整備など学習支援を行う「学習センター」情報活用能力を育むのに必要な支援を行う「情報センター」など、様々な役割を担っています。</p> <p>教育委員会としては、各学校に計画的に学校司書を配置し、蔵書管理を電算化することで、学校図書館の充実を図り、これまでに児童生徒が読書や調べ学習の楽しさを実感できるよう取り組んで参ります。</p>